欧州の金融システムの現状について

2014年7月14日

<ポルトガルの銀行問題>

ポルトガルの最大手銀行バンコ・エスピリト・サント(BES)の筆頭株主であるエスピリト・サント・フィナンシャル・グループ(ESFG)が、その持ち株会社であるエスピリト・サント・インターナショナル(ESI)のデフォルト(債務不履行)を契機に、自社の株式と債券の取引を停止すると発表したことから、先週末にかけて欧州で銀行部門への懸念が浮上しました。

もっとも、ESIの資金調達や会計上の問題点(傘下のBESが組成するファンドに自社のCPを購入させたり、ESIが保有する資産を過大評価していたなど)は、昨年末から報じられていたこと、また、ESFG、BESともかねて投資不適格級の格付けを付与されていたことから、すでに市場では懸念材料として認識されていました。

今回の問題は、ESIを持ち株会社に、複雑な資本構造を有する当該コングロメリット固有の側面が大きいと思われます。傘下のBESの資本毀損が懸念されますが、同行は潜在的な損失に耐えられるだけの十分な資本を有しているとの声明を公表しました。また、仮に資本不足に陥ったとしても、ポルトガル政府の銀行救済プログラムの余資で対応可能なため、広範な金融システム不安を引き起こす公算は小さいと思われます。

<金融システム不安は杞憂>

欧州では2010年以降、周辺国の金融不安と財政悪化の悪循環が深刻化していましたが、EU(欧州連合)およびIMF(国際通貨基金)によるギリシャ、アイルランド、ポルトガルへの全面支援の決定を経て、2012年6月にスペインが銀行の増資のための金融支援の要請を表明したのを契機に、欧州債務問題は改善に向かい始めました。とりわけ、ECB(欧州中央銀行)が果たした役割は大きく、同年7月にドラギECB総裁が「ユーロを守るためにあらゆる手段を講じる」と発言し、9月にECBが国債購入プログラム(OMT)を導入して以降、沈静化の流れが強まりました。それ以降、キプロスなどで銀行部門への懸念が高まったことはありましたが、影響は限定的で、広範な金融システム不安として波及した事例はありません。EUおよびIMFによる支援も、アイルランド、スペイン、ポルトガルについてはすでに終了しています。

今年の6月に決定した新たな措置を含めて、ECBは銀行の資金繰りに関しては十分な措置を講じています。また、ECBはユーロ圏の主要行に対して資産査定やストレステストを実施している最中であり、今秋にも公表される結果を踏まえて、資本不足となった銀行は各国政府の支援を得つつ、資本を増強する手はずとなっています。

他の周辺国の銀行への連想が働きやすいのは確かですが、欧州債務危機の初期ならいざ知らず、十分なセーフティネットが用意されている現状で、ポルトガルの一銀行の問題が、疑心暗鬼だけで、世界の市場を揺るがす危機にまで拡散するとは考えられません。大きな問題には発展しないと思われます。

以上

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大1.24200%（但し、最低2,700円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の30%以上で、かつ30万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会